

【競技運営上の注意】

1. 本大会は、令和2年度（公財）日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに沿って行う。
2. マッチは次のとおりとする。
試合はトーナメントで行い、すべて7ゲームとする。
3. ベンチは、組合せ番号の小さい方が運動公園：山側 大村黒丸：本部ハウスの反対側とする。
4. ボールは男女ともケンコーボールを使用する。
5. 進行に協力するために次のことを守ること。
 - (1) マッチ前の呼び出しは原則として行わないので、進行には十分注意し、つぎのマッチのプレイヤーはすみやかに所定のベンチに入ること。（審判が準備してから3分経過してもプレイヤーが出場しない時は棄権とすることがある）
コート変更については、放送で行うので、放送の間こえる場所に待機しておくこと。
 - (2) マッチ開始前の練習は1分以内とする。ただし、進行の都合で省略することがある。
 - (3) 前の試合のどちらか一方のゲームカウントが、《3》になったら、コート付近で待機すること。
6. マッチ中は、競技規則に従いプレーをすること。
7. マッチ中は、連続的にプレーすること。
8. マッチ中、相手を不快にするポーズをしたり、過度のかけ声をしたりすることは禁じる。
(応援する場合も同様)
9. マッチ終了後は、審判が採点票を本部に持ってくる。敗者は速やかに次の試合の審判を行うこと。
10. 審判の判定について次のことを守ること。
 - (1) プレーヤーはプレーの進行および判定に関しアンパイヤーに対して異議を申し立てまたは結果を不服として故意にプレーを中断したりしてはならない。
 - (2) 前項の規定はプレーヤーがアンパイヤーに対して質問をすることを妨げるものではない。ただし質問に対する結果については前項の規定を適用する。
 - (3) 質問、提訴はそのプレーヤーがアンパイヤーに申し立てることができる。ただし、ポイントの判定についてはそのポイントに限る。
11. 競技用具及び服装は、連盟が公認したウェア・シューズを使用すること。
今大会においては、規定のアンダーウェア・スパッツの着用を認めます
12. 今大会はベンチコーチがありません。コート外からの助言等についても厳禁とする。

【会場使用上の注意・その他】

1. ラケット・ボールを使った練習は、コート以外ではできません。(特に駐車場や通路での練習は厳禁)
2. 参加者は大会当日(別紙1)参加書面を提出すること。(検温を自宅で行ってこること)
3. 試合中、ベンチ後ろからの応援は間隔を開けて静かに観戦する。(拍手のみとし、太声を発しない)
4. 試合開始・終了時は挨拶のみとし、握手はしない。
5. 試合中以外はマスクを着用し、試合前後の手洗い・うがい等を必ず行うこと。
6. 会場や観客席を汚さないよう、各校とも責任をもって処理すること。
7. プライベートテントについては、定められた範囲に設置すること。
8. トイレ等の施設をきれいに使用すること。(更衣以外での更衣室の使用は禁止)
9. 貴重品については各学校で管理し、盗難等にあわないようにすること。
10. 試合終了後各学校で周辺を清掃して帰る。ゴミは必ず持ち帰る。保護者や応援者も同じ。
11. 弁当注文については各学校で責任を持って行い、本部からの呼び出しは一切行わない。